

建築・都市整備・道路委員会資料
令和 2 年 3 月 12 日
都 市 整 備 局

金沢八景駅周辺の整備事業に関するアンケート調査結果について

本市では、市街地開発事業に対する整備効果検証の一環として、事業完了地区の周辺にお住まいの方や、来街者の方などを対象としたアンケート調査を、平成 23 年度から実施しています。

平成 30 年度末にまちびらきを迎えた金沢八景駅周辺の整備事業について、令和元年 11 月からアンケート調査を実施しましたので、結果を報告します。

1 対象事業の概要

(1) 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業

区域面積:約 2.4ha

公共施設整備：駅前広場（バス・タクシーのりば 約 3,000 m²）、街路（国道 16 号、区画 1～5 号線）、下水道等

(2) 関連事業

【金沢シーサイドライン金沢八景駅】

新駅舎整備 延伸距離:約 150m

【京浜急行線金沢八景駅】

駅舎改良（橋上改札、昇降施設整備等）

【金沢八景権現山公園】

風致公園整備 約 0.52ha

【金沢八景駅東西自由通路】

歩行者デッキ整備

全長：約 100m

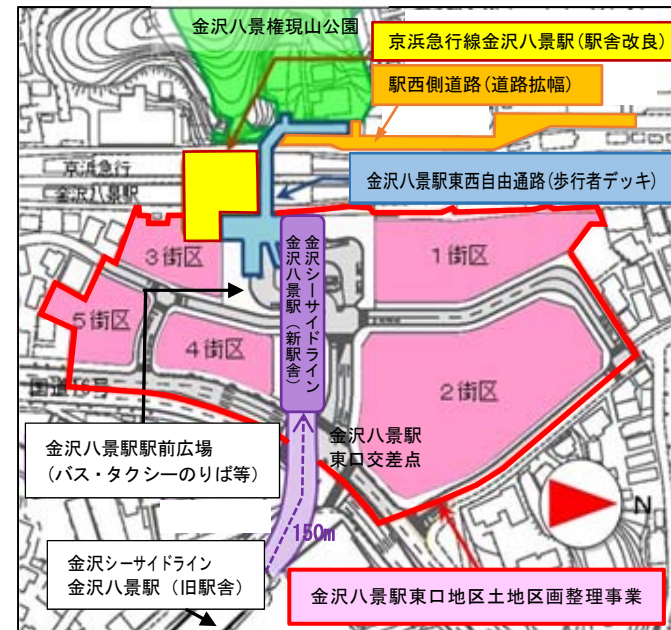
有効幅員:跨線部 4.5m、駅前広場上部 10.0m

【駅西側道路】

道路拡幅整備

延長：約 180m（拡幅区間は約 110m）

幅員：4.5m以上



【金沢八景駅周辺の整備事業：配置図】



【金沢八景駅周辺の航空写真 平成 31 年 3 月】

2 調査概要

調査対象者	調査方法	回答数/配布数
駅周辺の居住者	金沢八景駅周辺の居住者のうち住民基本台帳から無作為抽出した 3,000 人に調査票を郵送	1,096/3,000 (回収率 36.5%)
駅周辺の来街者	金沢八景駅周辺を訪れた来街者 2,000 人に街頭で調査票を配布	725/2,000 (回収率 36.3%)
大学生	金沢八景駅周辺の横浜市立大学、関東学院大学構内で 400 人に調査票を配布	56/400 (回収率 14.0%)
商店街事業協同組合員	金沢八景駅周辺の商業者で構成された商店街事業協同組合員に調査票を配布	17/46 (回収率 37.0%)

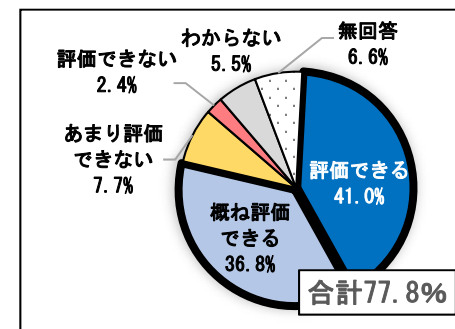
3 主な調査結果

(1) 整備事業に対する評価

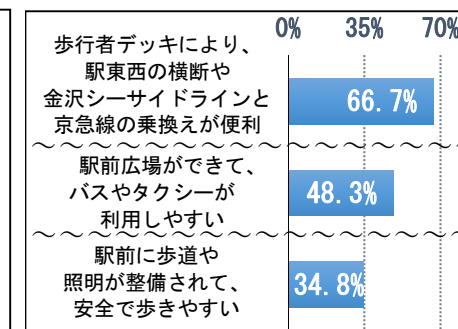
金沢八景駅周辺の整備事業が行われたことに対する評価は、「評価できる」「概ね評価できる」の回答の合計が 77.8%となりました。

評価できる点では、「歩行者デッキにより、駅東西の横断や金沢シーサイドラインと京急線の乗換えが便利」が最も多い回答となりました。

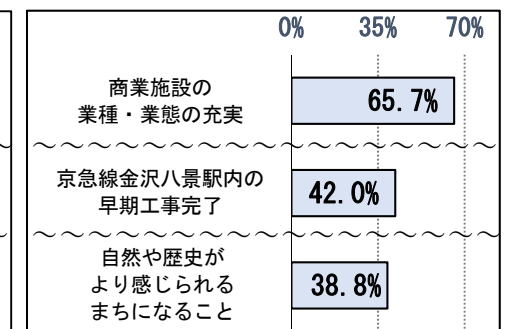
今後に期待する点としては、「商業施設の業種・業態の充実」、「京急線金沢八景駅内の早期工事完了」、「自然や歴史がより感じられるまちになること」が上位となりました。



【整備事業に対する評価】



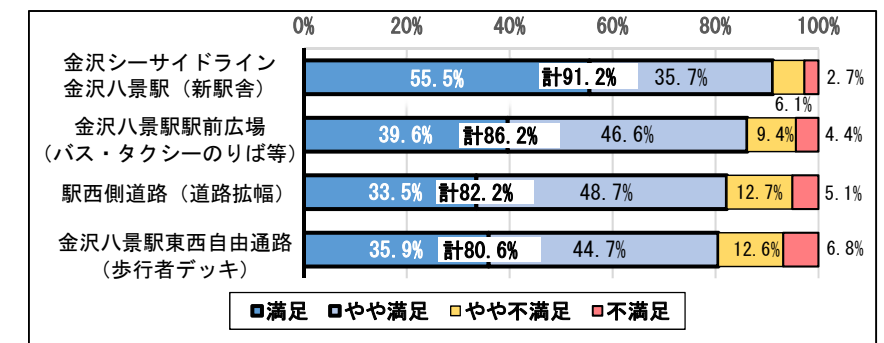
【評価できる点（上位 3 項目）】



【今後に期待する点（上位 3 項目）】

(2) 事業で整備した施設の評価（施設利用者の回答を集計）

「満足」「やや満足」の回答の合計は「金沢シーサイドライン金沢八景駅」が 91.2%、「金沢八景駅駅前広場」が 86.2%、「駅西側道路」が 82.2%、「金沢八景駅東西自由通路」が 80.6%となり、これらの施設で高い評価となりました。



【各事業で整備した施設の評価】

4 アンケート調査の活用について

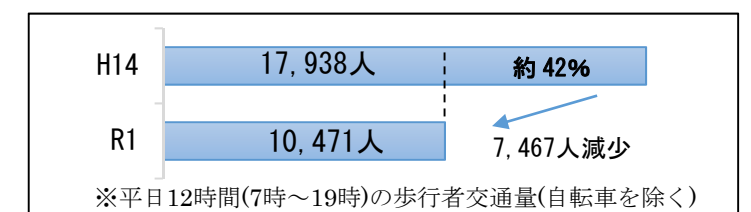
今回の調査結果は、地域の方々や関係者等で情報を共有するとともに、引き続き、金沢八景駅周辺におけるまちづくりに生かしていきます。

今後も、市街地開発事業が完了した地区に対して、アンケート調査を実施し、結果の分析・検証を通じて、市街地開発事業の計画づくりや事業推進に生かしていきます。

また、ホームページなどで調査結果を公表し、事業への理解を深めていきます。

【参考】国道 16 号を横断する歩行者数について

平日の金沢八景駅東口交差点における国道 16 号を横断する歩行者交通量調査の結果、金沢シーサイドラインが延伸する前の平成 14 年度と、延伸した後の令和元年度で、約 42% (7,467 人) の減少となりました。



【国道 16 号を横断する歩行者】

金沢八景駅周辺の整備事業に関する アンケート調査結果報告書

《 目 次 》

1	アンケート調査の目的	P 1
2	対象事業の概要	P 1
	(1) 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業	
	(2) 関連事業	
3	調査概要	P 4
4	アンケート調査の結果	P 5
	(1) 駅周辺の居住者・来街者・大学生への調査	
	ア 整備事業に対する評価	
	イ 評価できる点	
	ウ 今後に期待する点	
	エ 事業で整備した施設の評価	
	(2) 商店街事業協同組合員への調査	
	ア 整備事業に対する評価	
	イ 評価できる点	
	ウ 今後に期待する点	
	エ 事業で整備した施設の評価	
5	参考	P 15
6	まとめ <アンケート調査の活用について>	P 16

令和2年3月
都市整備局

1 アンケート調査の目的

本市では、市街地開発事業に対する整備効果検証の一環として、事業完了地区の周辺にお住まいの方や、来街者の方などを対象としたアンケート調査を、平成 23 年度から実施しています。

平成 30 年度末にまちびらきを迎えた金沢八景駅周辺の整備事業について、令和元年 11 月からアンケート調査を実施しましたので、結果を報告します。

2 対象事業の概要

(1) 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業

区域面積:約 2.4ha

公共施設整備:駅前広場(バス・タクシーのりば 約 3,000 m²)

街路(国道 16 号、区画 1～5 号線)

下水道等

(2) 関連事業

【金沢シーサイドライン金沢八景駅】

新駅舎整備

延伸距離:約 150m

【京浜急行線金沢八景駅】

駅舎改良(橋上改札、昇降施設整備等)

【金沢八景権現山公園】

風致公園整備 約 0.52ha

【金沢八景駅東西自由通路】

歩行者デッキ整備

全長:約 100m

有効幅員:跨線部 4.5m、駅前広場上部 10.0m

【駅西側道路】

道路拡幅整備

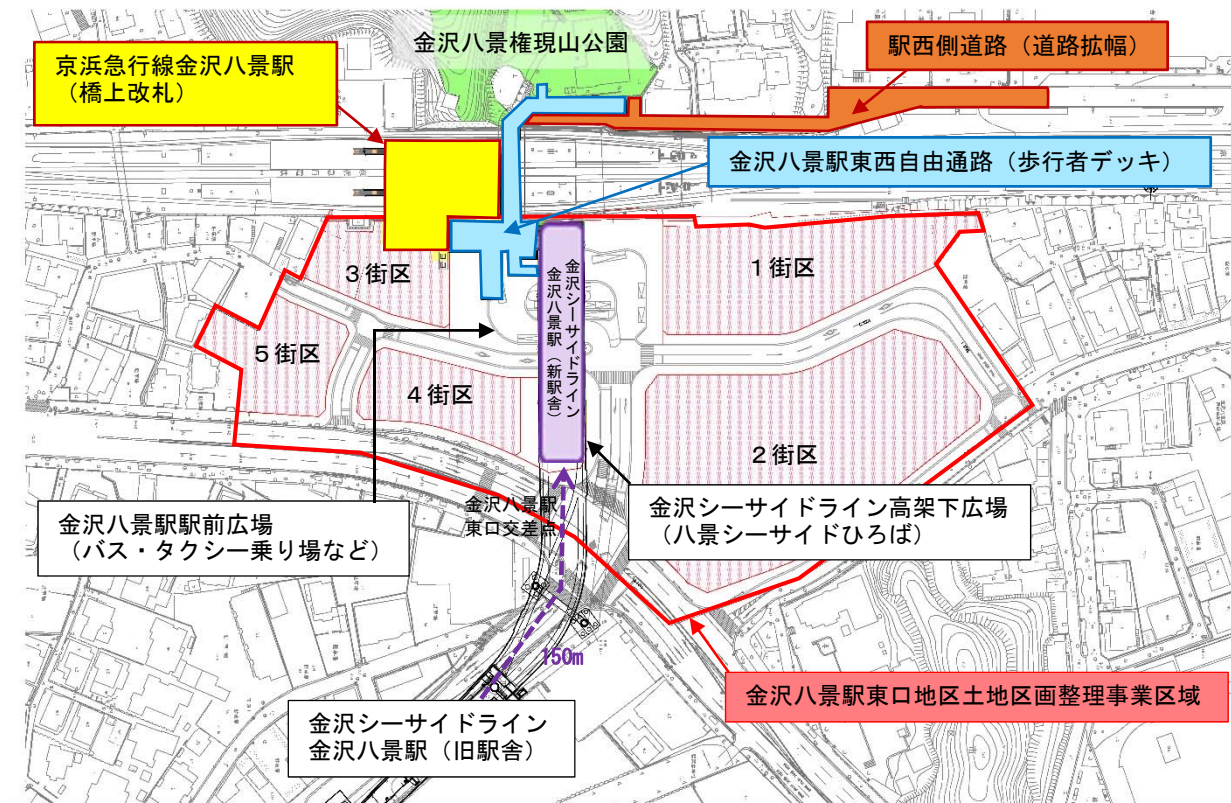
延長:約 180m(拡幅区間は約 110m)

幅員:4.5m以上

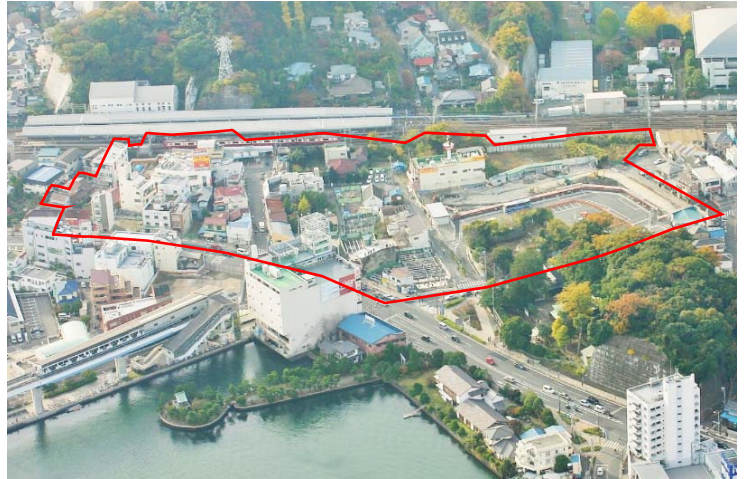
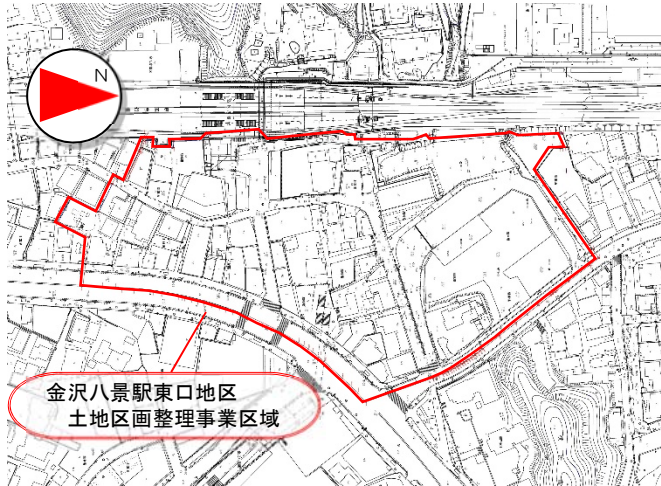
整備した主な施設

		
金沢シーサイドライン 金沢八景駅（新駅舎）	京浜急行線金沢八景駅 （橋上改札）	金沢八景駅東西自由通路 （歩行者デッキ）
		
駅西側道路（道路拡幅）	金沢八景駅駅前広場 （バス・タクシーのりば等）	金沢シーサイドライン高架下広場 （八景シーサイドひろば）

《金沢八景駅周辺の整備事業の配置図》



《配置図・航空写真（基盤整備工事開始直後）平成 22 年 11 月》



《航空写真（施行後）平成 31 年 3 月》



3 調査概要

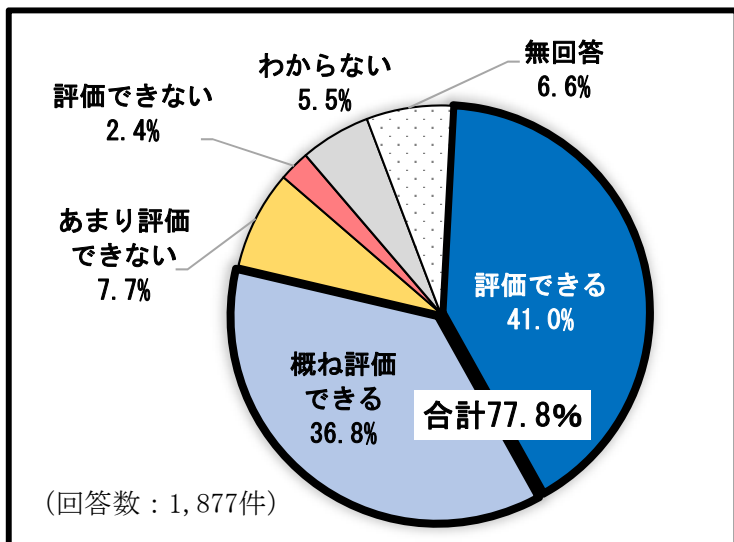
調査期間	調査対象者	調査方法	回答数／配布数
令和元年 11月	駅周辺の居住者	金沢八景駅周辺の居住者のうち住民基本台帳から無作為抽出した3,000人に調査票を郵送	1,096／3,000 (回収率 36.5%)
	駅周辺の来街者	金沢八景駅周辺を訪れた来街者2,000人に街頭で調査票を配布	725／2,000 (回収率 36.3%)
	大学生	金沢八景駅周辺の横浜市立大学、関東学院大学構内で400人に調査票を配布	56／400 (回収率 14.0%)
	商店街事業協同組合員	金沢八景駅周辺の商業者で構成された商店街事業協同組合員に調査票を配布	17／46 (回収率 37.0%)

4 アンケート調査の結果

(1) 駅周辺の居住者・来街者・大学生への調査

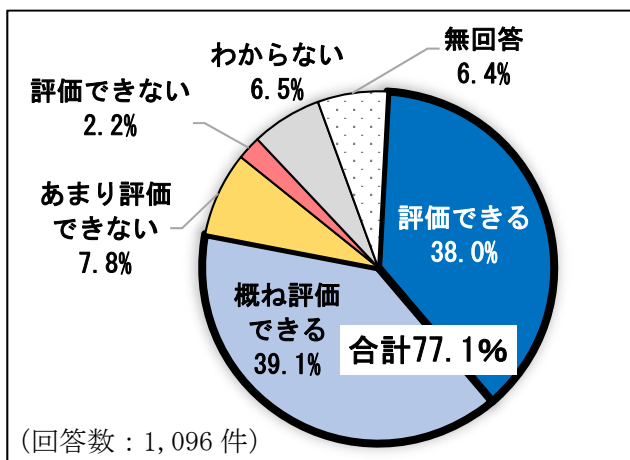
ア 整備事業に対する評価

駅周辺の居住者・来街者・大学生の合計

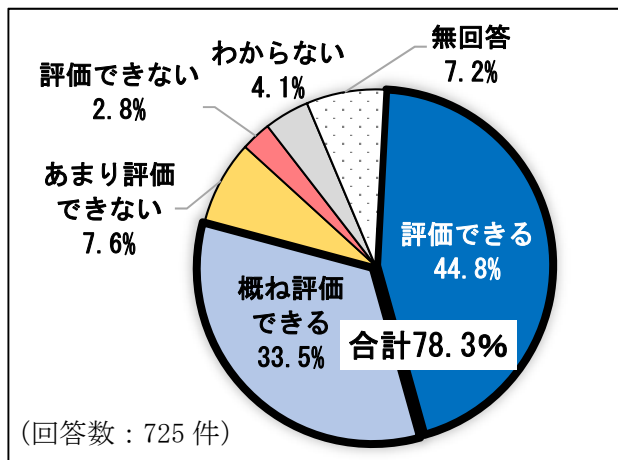


金沢八景駅周辺の整備事業が行われたことに対する評価は、「評価できる」、「概ね評価できる」の回答の合計が77.8%となりました。

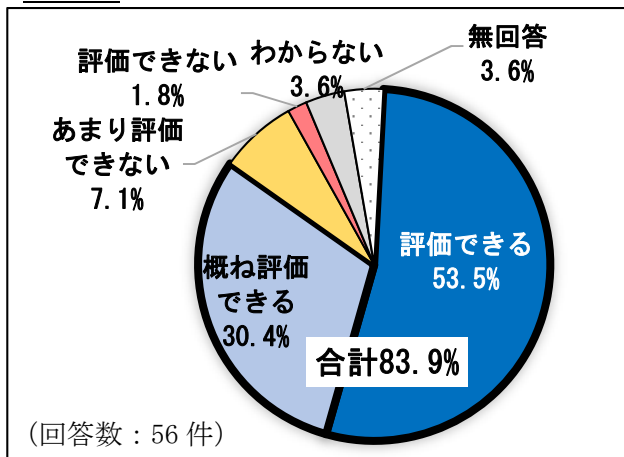
駅周辺の居住者



駅周辺の来街者



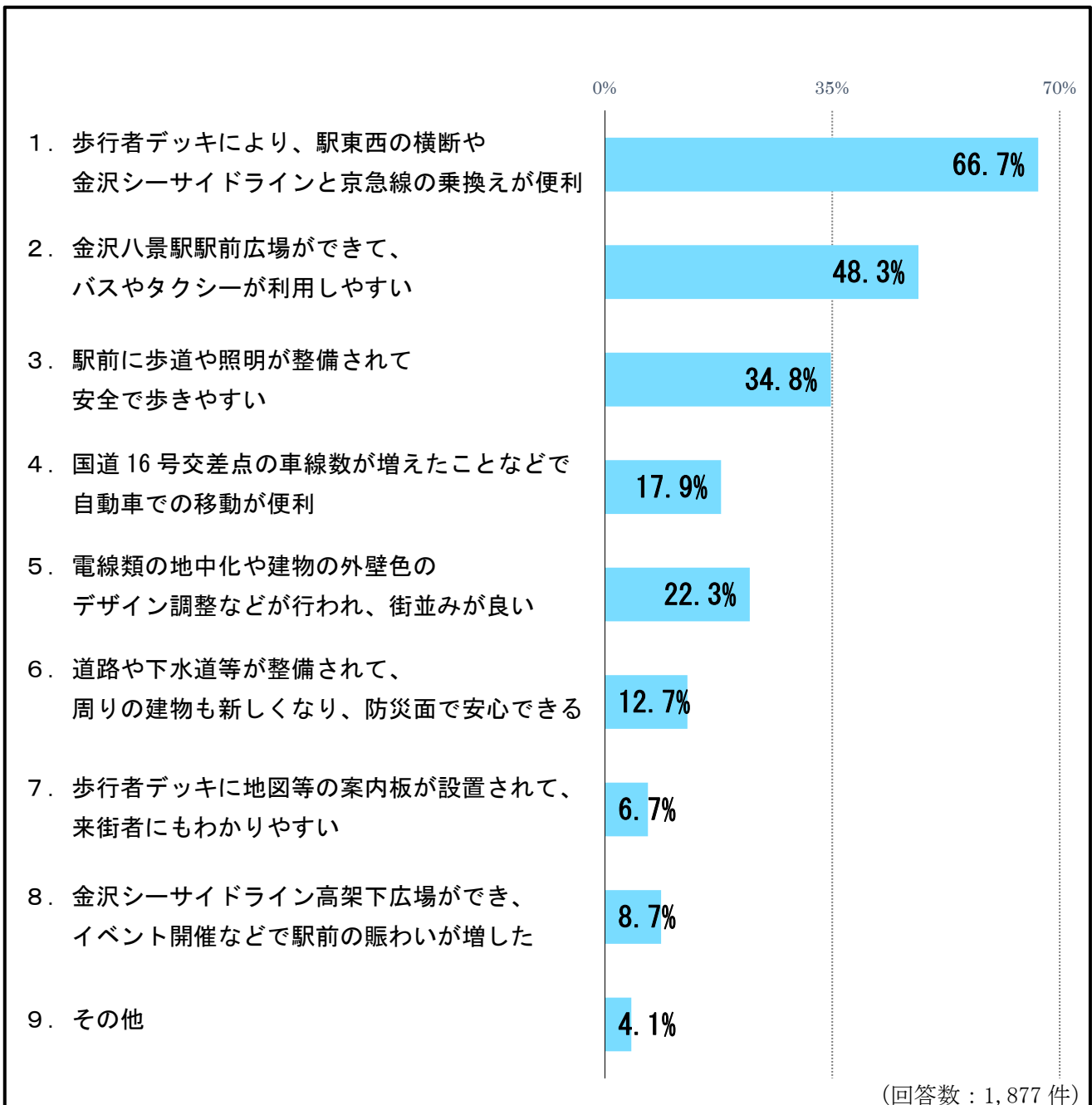
大学生



調査対象者別に見ても、「評価できる」、「概ね評価できる」の回答の合計がいずれも77%を超える結果となりました。

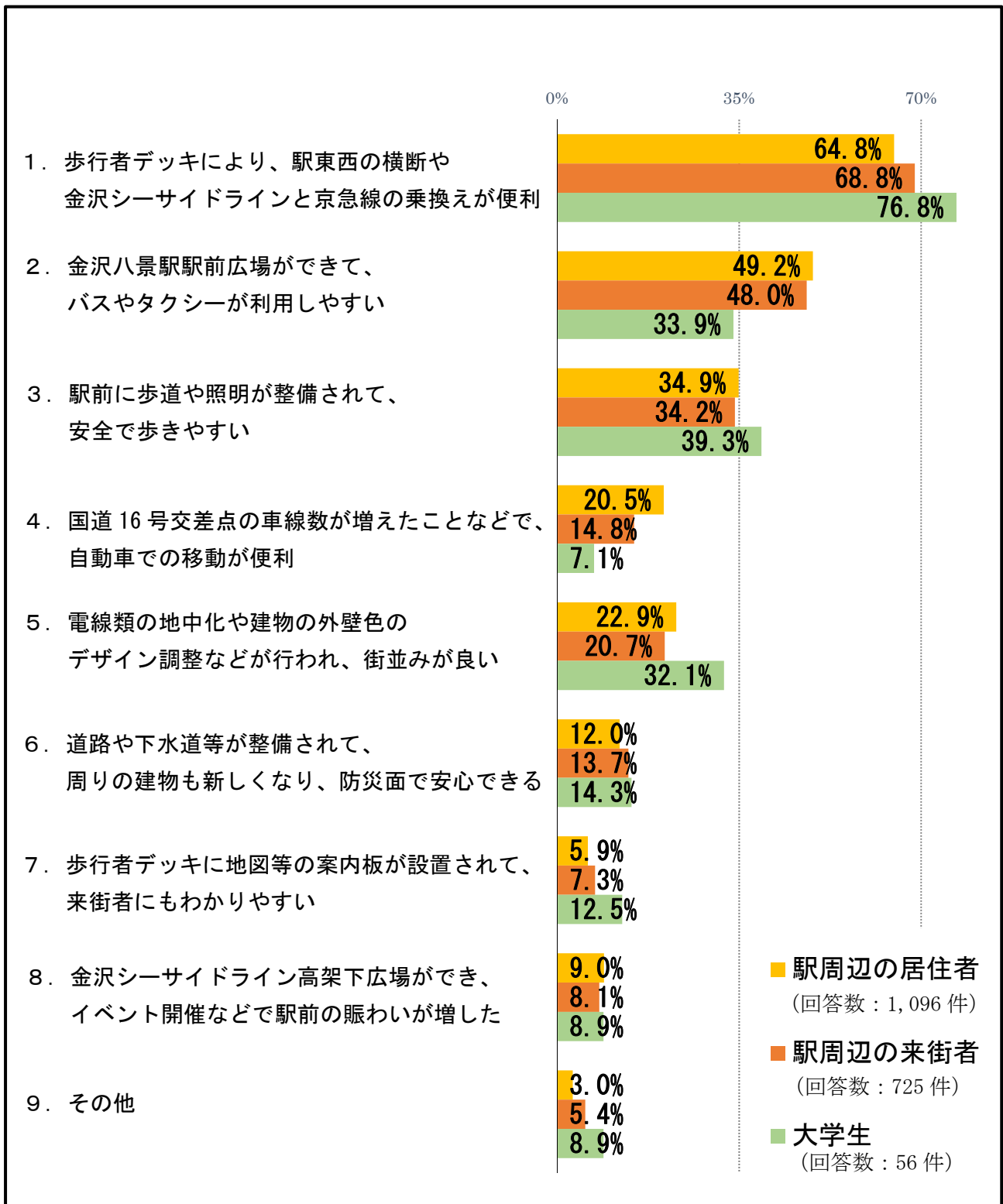
イ 評価できる点

駅周辺の居住者・来街者・大学生の合計



評価できる点では、「歩行者デッキにより、駅東西の横断や金沢シーサイドラインと京急線の乗換えが便利」、「金沢八景駅駅前広場ができて、バスやタクシーが利用しやすい」、「駅前に歩道や照明が整備されて、安全で歩きやすい」が上位3項目となりました。

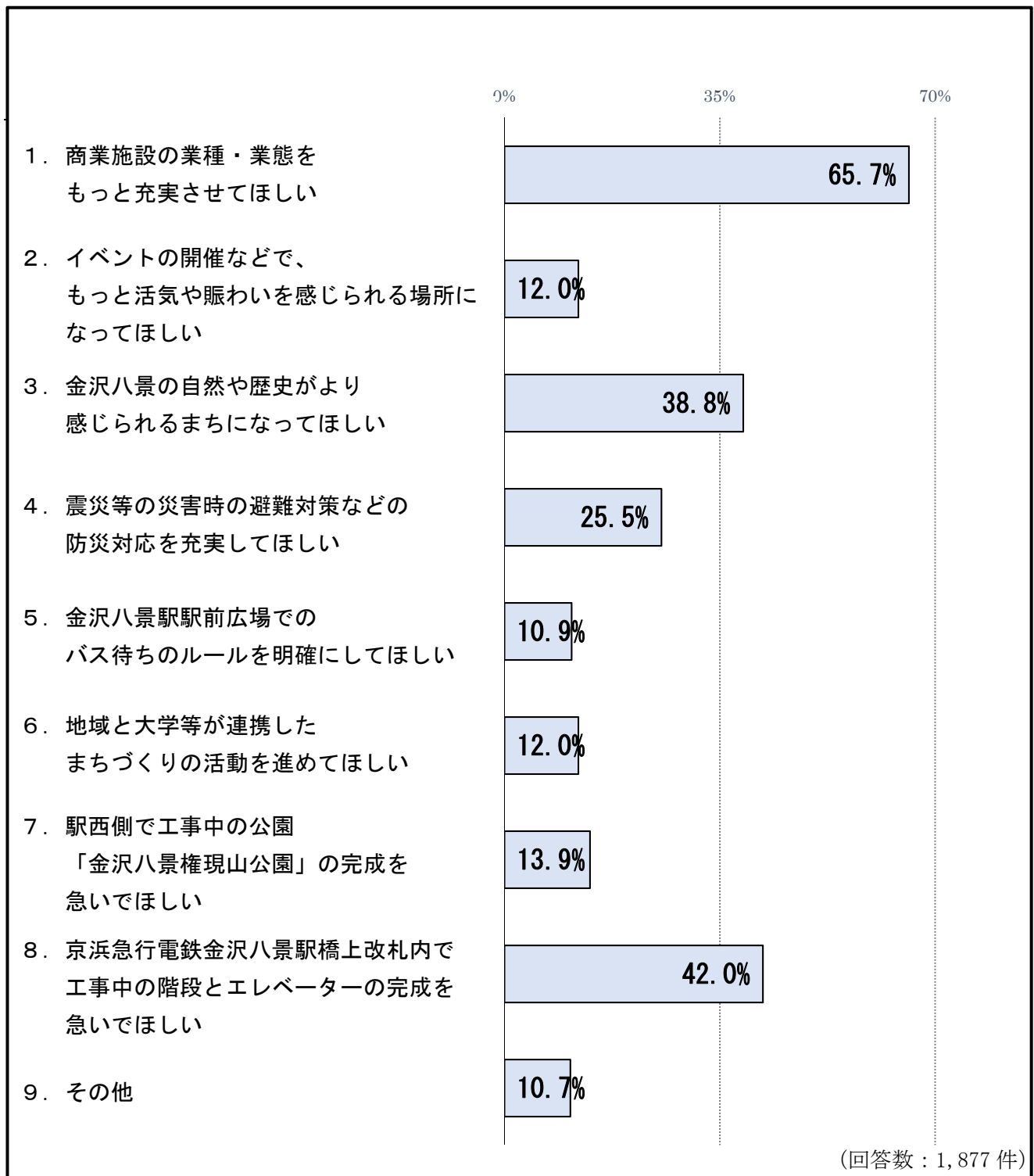
駅周辺の居住者・駅周辺の来街者・大学生別の集計



調査対象者別に見ても、「歩行者デッキにより、駅東西の横断や金沢シーサイドラインと京急線の乗換えが便利」、「金沢八景駅駅前広場ができて、バスやタクシーが利用しやすい」、「駅前に歩道や照明が整備されて、安全で歩きやすい」が上位3項目となりました。大学生においては、「電線類の地中化や建物の外壁色のデザイン調整などが行われ、街並みが良い」にも多くの評価が集まりました。

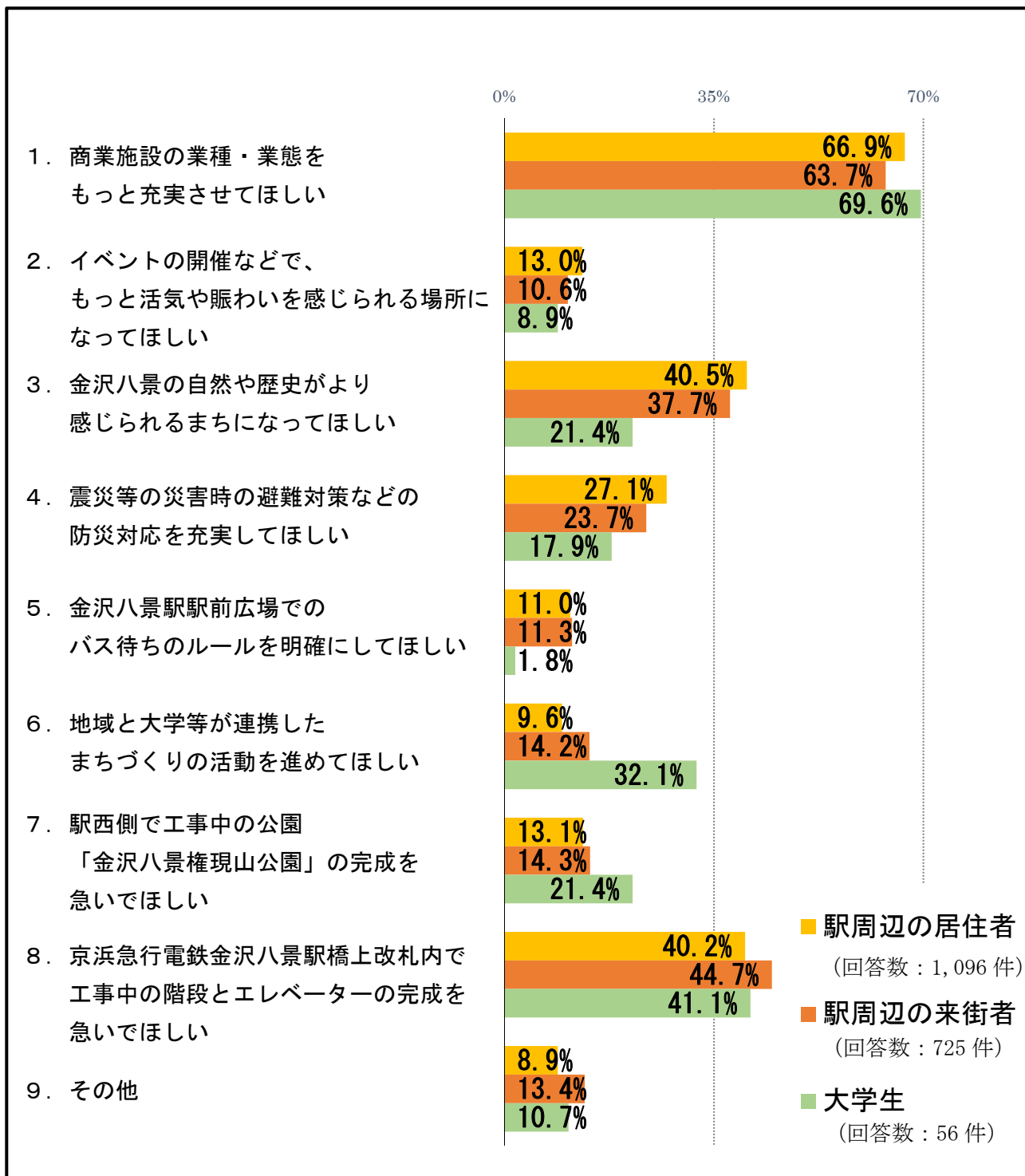
ウ 今後に期待する点

駅周辺の居住者・来街者・大学生の合計



今後に期待する点としては、「商業施設の業種・業態をもっと充実させてほしい」、「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札内で工事中の階段とエレベーターの完成を急いでほしい」、「金沢八景の自然や歴史がより感じられるまちになってほしい」が上位3項目となりました。

駅周辺の居住者・駅周辺の来街者・大学生別の集計

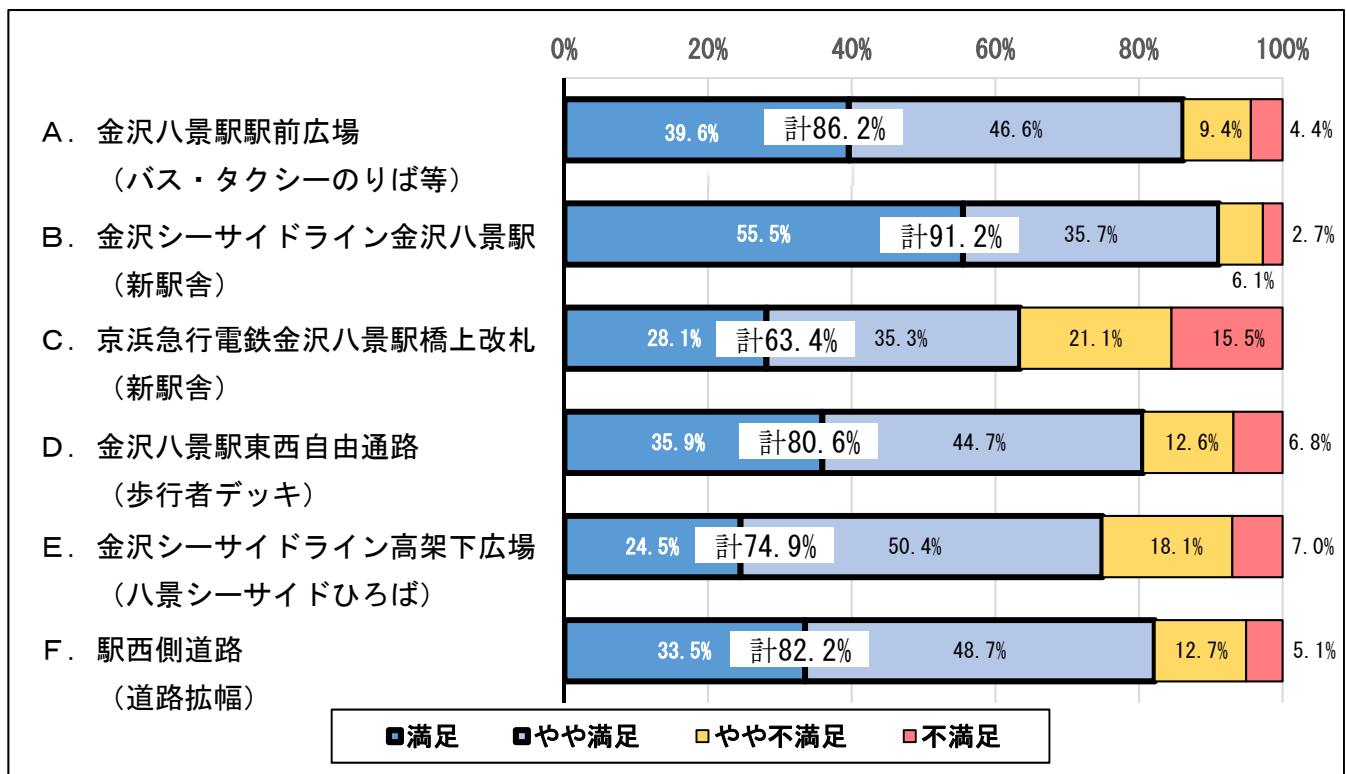


駅周辺の居住者、駅周辺の来街者ともに「商業施設の業種・業態をもっと充実させてほしい」、「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札内で工事中の階段とエレベーターの完成を急いでほしい」、「金沢八景の自然や歴史がより感じられるまちになってほしい」が上位3項目となりました。

一方、大学生は、「商業施設の業種・業態をもっと充実させてほしい」、「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札内で工事中の階段とエレベーターの完成を急いでほしい」に次いで、「地域と大学等が連携したまちづくり活動を進めてほしい」となりました。

エ 事業で整備した施設の評価 (※ 施設利用者の回答を集計)

駅周辺の居住者・来街者・大学生の合計



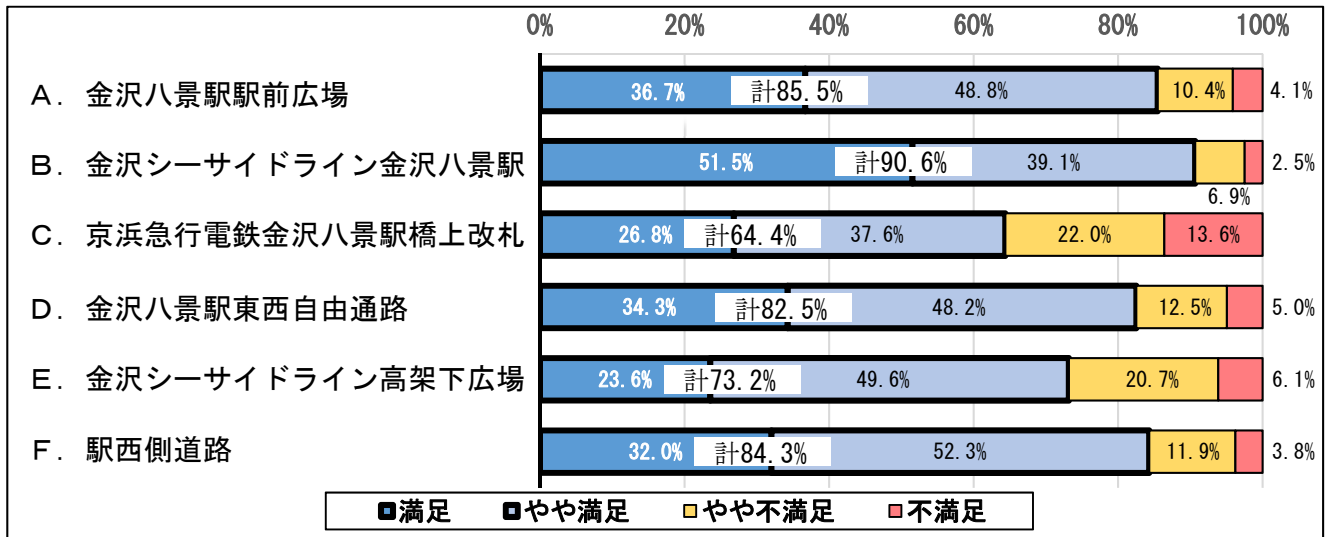
(回答数 1,877 件のうち、施設を「利用したことはない」及び「無回答」を除いて集計)

駅周辺の居住者・来街者・大学生（合計）のうち、それぞれの施設を利用されている方で「満足」「やや満足」の回答の合計は「金沢シーサイドライン金沢八景駅（新駅舎）」が 91.2%、「金沢八景駅駅前広場（バス・タクシーのりば等）」が 86.2%、「駅西側道路（道路拡幅）」が 82.2%、「金沢八景駅東西自由通路（歩行者デッキ）」が 80.6%となりました。

その他の施設では、「金沢シーサイドライン高架下広場（八景シーサイドひろば）」が 74.9%、「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札（新駅舎）」が 63.4%となりました。

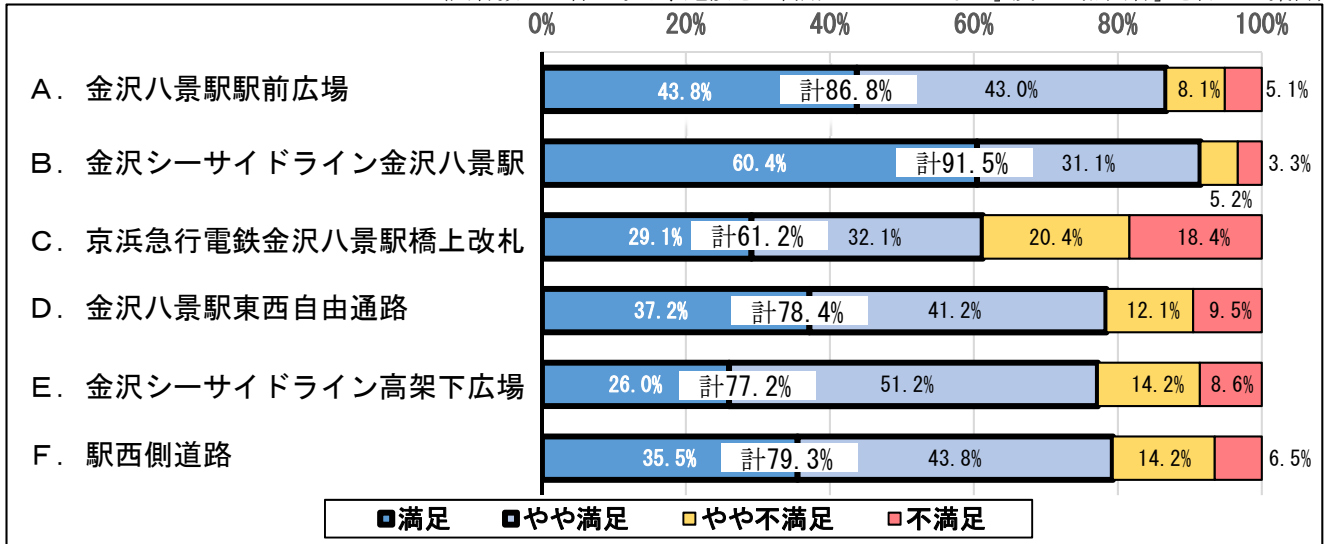
駅周辺の居住者

(回答数 1,096 件のうち、施設を「利用したことはない」及び「無回答」を除いて集計)



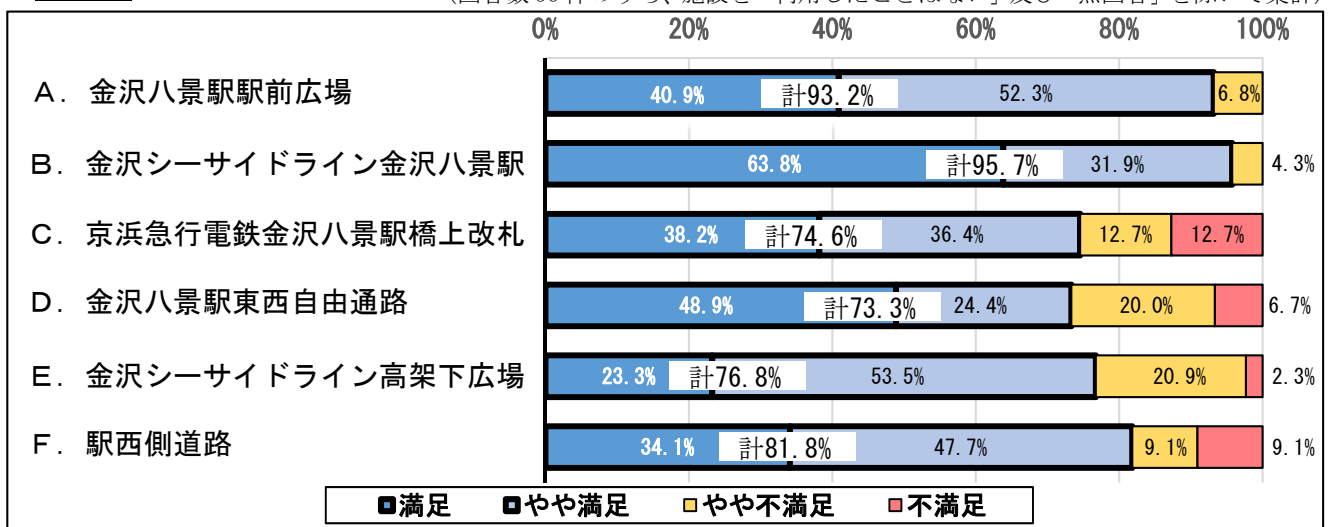
駅周辺の来街者

(回答数 725 件のうち、施設を「利用したことはない」及び「無回答」を除いて集計)



大学生

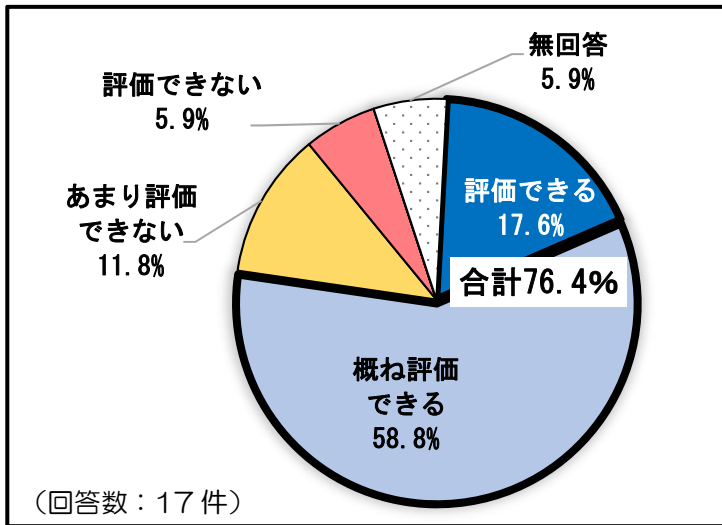
(回答数 56 件のうち、施設を「利用したことはない」及び「無回答」を除いて集計)



調査対象者別に見ても、「満足」「やや満足」の評価傾向は大きく変わりませんが、大学生は京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札に対して「満足」「やや満足」の評価が比較的多く集まりました。

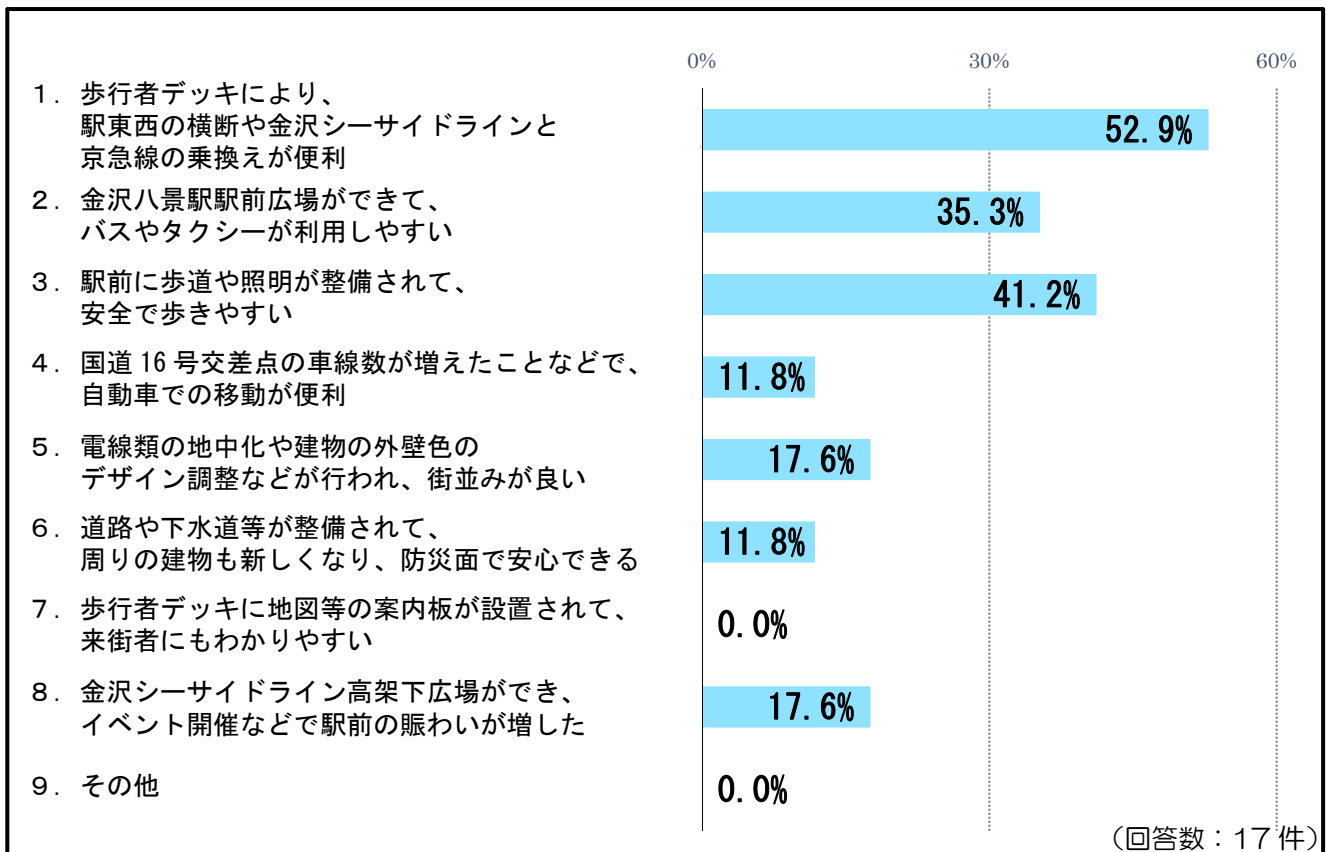
(2) 商店街事業協同組合員への調査

ア 整備事業に対する評価



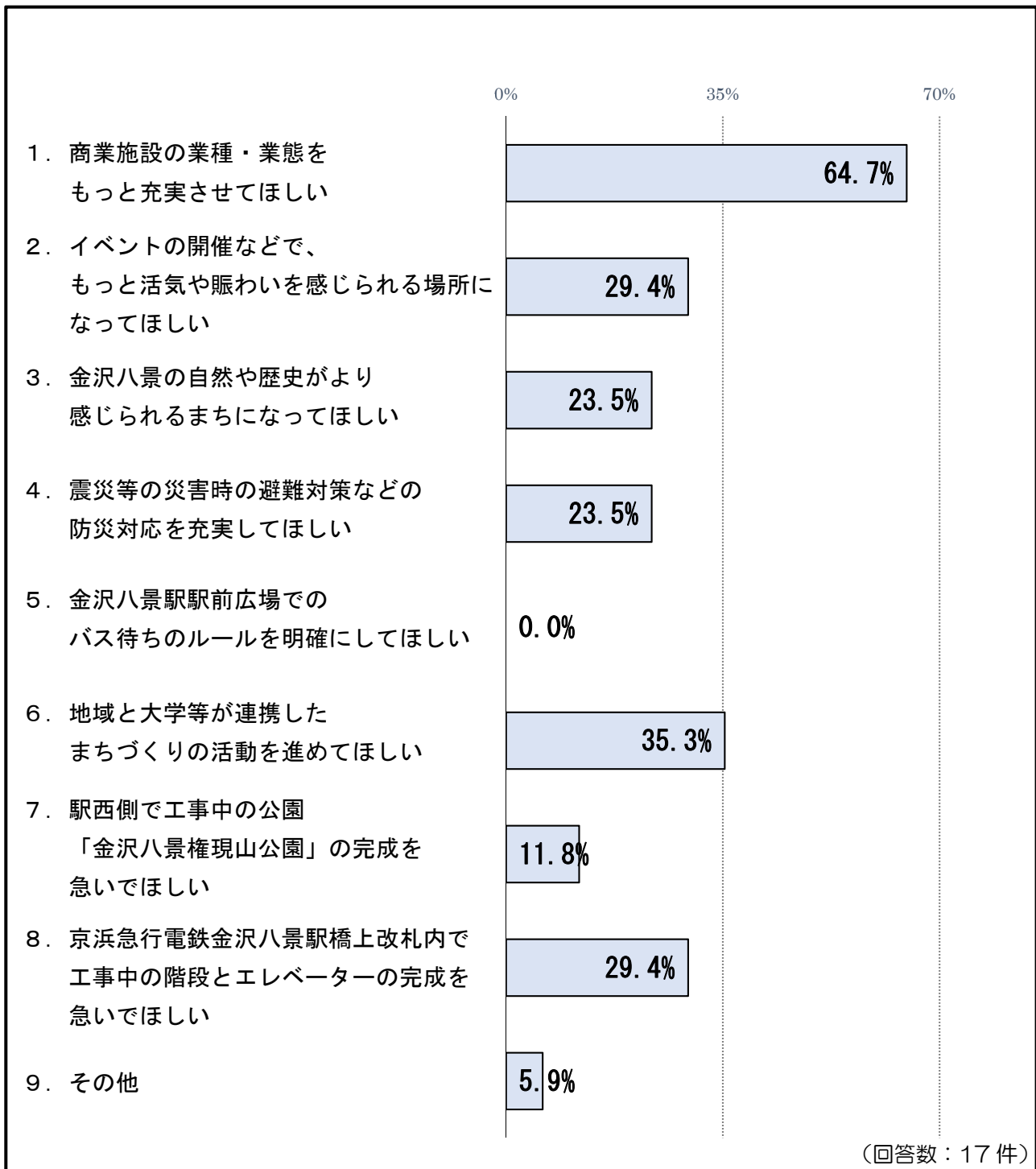
「評価できる」、「概ね評価できる」の合計が、76.4%となりました。

イ 評価できる点



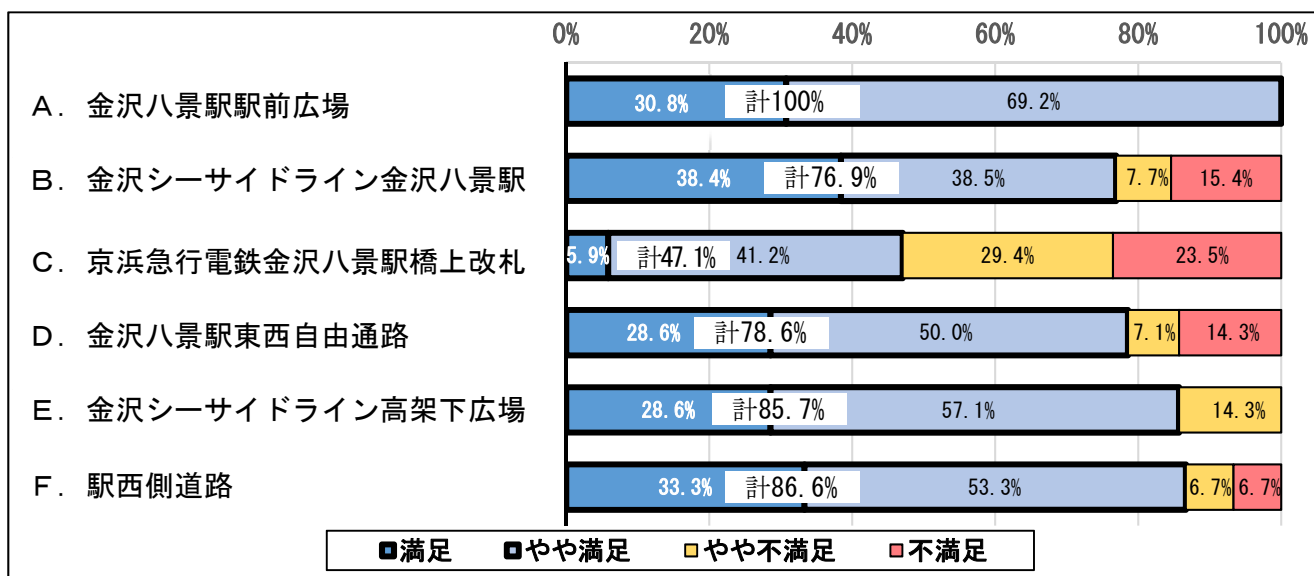
評価できる点として、「歩行者デッキにより、駅東西の横断や金沢シーサイドラインと京急線の乗換えが便利」、「金沢八景駅駅前広場ができて、バスやタクシーが利用しやすい」、「駅前に歩道や照明が整備されて、安全で歩きやすい」が上位3項目となり、他の3つの調査対象者とほぼ同様の結果となりました。

ウ 今後に期待する点



今後に期待する点として、「商業施設の業種・業態をもっと充実させてほしい」が最も上位となり、次に「地域と大学等が連携したまちづくり活動を進めてほしい」、続いて「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札内で工事中の階段とエレベーターの完成を急いでほしい」と「イベント開催などで、もっと活気や賑わいを感じられる場所になってほしい」が同率となりました。

工 事業で整備した施設の評価



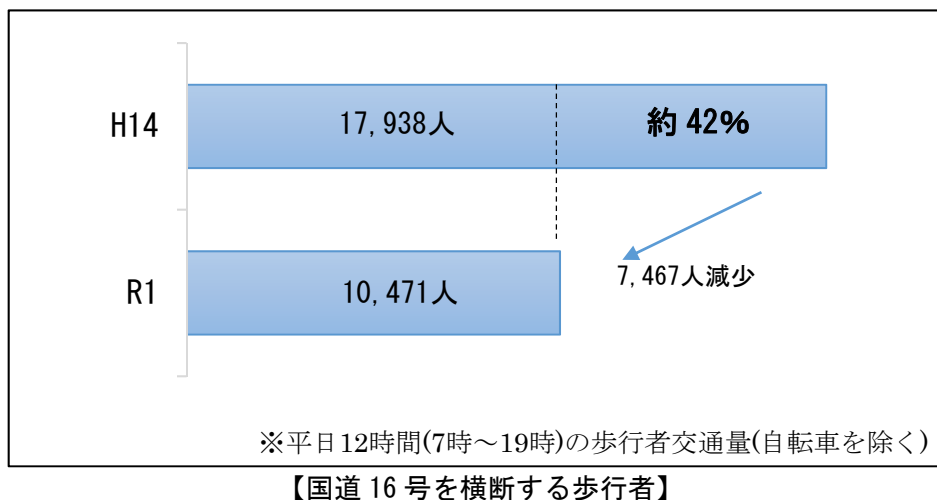
(回答数 17 件のうち、施設を「利用したことはない」及び「無回答」を除いて集計)

全体としては、他の3つの調査対象者と同様の傾向が見られますが、「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札」については、「やや不満足」「不満足」の回答合計が他の施設と比べて多く集まりました。

5 参考

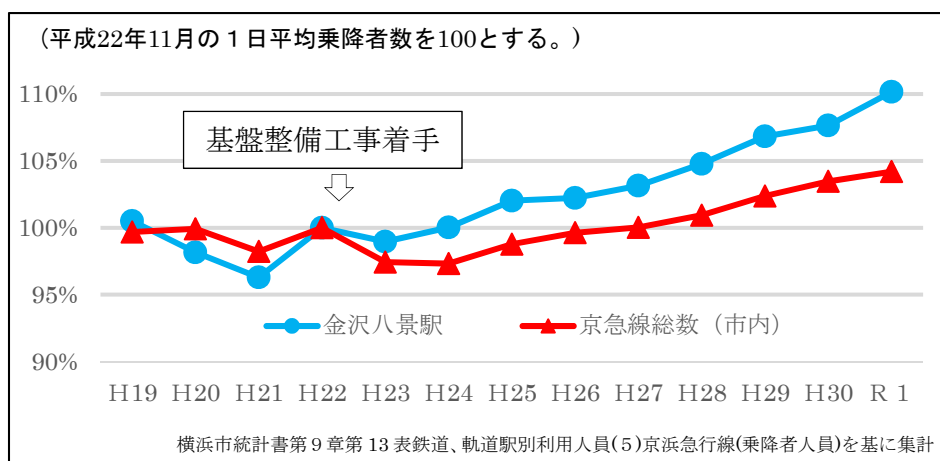
【参考①】国道 16 号を横断する歩行者数について

平日の金沢八景駅東口交差点における国道 16 号を横断する歩行者交通量調査の結果、金沢シーサイドラインが延伸する前の平成 14 年度と、延伸した後の令和元年度で、約 42% (7,467 人)の減少となりました。



【参考②】京急線金沢八景駅の乗降者数について

京急線金沢八景駅の 1 日平均乗降者数は、基盤整備工事に着手した平成 22 年度頃以降、市街化が進むにつれて増加し続けており、伸び率も京急線総数(市内)を上回る結果となりました。



【京急線の 1 日平均乗降者数の推移(各年 11 月)】

6 まとめ <アンケート調査の活用について>

今回、金沢八景駅周辺の居住者及び駅利用の来街者、近隣の大学生全体で77.8%の方から、金沢八景駅周辺の整備事業に関して「評価できる」または「概ね評価できる」という回答をいただきました。

また、事業で整備した施設の「満足」「やや満足」の回答の合計も、「金沢シーサイドライン金沢八景駅（新駅舎）」の91.2%をはじめとして、「金沢八景駅駅前広場（バス・タクシーのりば等）」が86.2%、「駅西側道路（道路拡幅）」が82.2%、「金沢八景駅東西自由通路（歩行者デッキ）」が80.6%となり、これらの施設で高い評価となりました。

金沢八景駅周辺では、市南部の拠点として、駅前広場など都市基盤の充実や、京浜急行線と金沢シーサイドラインとの乗換えの円滑化などが長年の課題となっていました。

そのため、土地区画整理事業による基盤整備と合わせた金沢シーサイドラインの延伸や東西自由通路の整備など、複数の事業で一体的なまちづくりを進めた結果、高い相乗効果を得られたことが評価につながったと考えています。

一方、今後に期待する点としては、「商業施設の業種・業態をもっと充実させてほしい」「京浜急行電鉄金沢八景駅橋上改札内で工事中の階段とエレベーターの完成を急いでほしい」「金沢八景の自然や歴史がより感じられるまちになってほしい」が上位となりました。

本アンケート調査後に駅に近接する商業施設が開業するなど、駅周辺における土地利用は進んでいますが、京浜急行線金沢八景駅駅舎改良や金沢八景権現山公園整備なども含めて、まちの完成形に対する期待感が反映された結果と考えています。

今回の調査結果は、地域の方々や関係者等で情報を共有するとともに、引き続き、金沢八景駅周辺におけるまちづくりに生かしていきます。

今後も、市街地開発事業が完了した地区に対して、アンケート調査を実施し、結果の分析・検証を通じて、市街地開発事業の計画づくりや事業推進に生かしていきます。

また、ホームページなどで調査結果を公表し、事業への理解を深めていきます。